



Messages from  
Wakatake Home Thailand

わかたけ寮通信

## 2015年4月－6月活動報告

熊本 YMCA とチェンライ YMCA の協力のもと、若竹寮は今年で 22 周年を迎えました。

今年は、男子 13 名と女子 27 名、合計 40 名の生徒が寮で暮らしています。8 名が初等学校レベル、9 名が中等学校レベル、残り 23 名が高等・職業訓練学校レベルです。2015 年度新入生、13 名の名前を以下にご参照ください：

- |                 |                   |                  |        |
|-----------------|-------------------|------------------|--------|
| 1. 212 ATHITAYA | BECHEKU           | 6. 217 PANATDA   | PERMIA |
| 2. 213 RATTAPUM | YUBAW             | 7. 218 SUTHIDA   | PERMIA |
| 3. 214 SUPANSA  | SAETUGU           | 8. 219 ASOK      | MERLAE |
| 4. 215 PICHITA  |                   | 9. 220 SUNEOPORN | YELEKU |
|                 | MONGKOMKULPONGSAI | 10. 221 WANIDA   | APHU   |
| 5. 216 SOMCHI   | PUCHER            | 11. 222 WEERADET | DEBER  |



### 帰省

寮生たちは、2 か月間の休暇中帰省し、とうもろこし畑、田んぼ、チリ畑、生姜畑や野菜などの農作業を手伝いました。学校の休暇期間は、ちょうど作物の植え付け期のため、生徒たちは畑で両親を手伝うことができました。



### 新学期

2015 年の 1 学期は 5 月 11 日に始まりました。うれしいことに、寮生たちは全員が無事に寮へ戻ってきました。寮で仲間たちに再会した時にはみんな大喜びし、また学校へ戻れることを喜んでいました。



## 新入生歓迎会

2015年5月23日に若竹寮主催の、新入生歓迎課外活動がマエ シャイ滝で行われました。この課外活動の目的は新入生と在校生の絆を築くため、そしてお互いをよく知るためです。みんなで遊んだり滝で泳いだりし、とても楽しかったです。



## 保護者会

2015年5月30日に若竹寮主催の保護者会合が行われました。保護者の方々に寮でのルールや規則を説明し、また保護者の方々からもアイデアや意見を聞きました。



今学期は、生活費が年々上がっているため寮費変更のお知らせをしました。しかしながら、保護者の皆さんはとても協力的で理解を示してくださいました。

## 課外活動

寮では、多くの課外活動を催しています。例えば、木曜日には午後7時～8時まで1時間、アカ語(タイの少数民族、アカ族の言葉)のレッスンを行っています。日曜礼拝で披露するための合唱練習も行っています。

土曜日の午前11時～12時はダムロンク学校から先生が来られ、日本語を教えてください。先生はタイ人ですが日本語を話すことができます。日曜日は、全生徒が教会の日曜礼拝に出席し合唱を披露します。イエス・キリストが私たちを愛してくださるように、すべての人々がお互いを愛しあうのです。寮生の数名は孤児ですが、私たちは決して彼らを軽蔑しません。私たちは料理を学んでおり、食料はアシスタントの人々によって配給

されています。毎朝・晩、全寮生が料理の手伝いをします。料理を学ぶことは私たちにとっては新しい経験です。



今タイは雨季を迎えています、例年通りに雨が降っていないため、田んぼやとうもろこし、生姜畑などの作物に被害がでています。全ての作物が被害をうけているため、再度植え直さなくてはなりません。通常であれば、6月末までに降雨があることは決してありません。全ての作物が干ばつの被害を受けています。タイでは薬物問題にも直面しています。山岳地帯出身の10代の子どもたちは全員、薬物を使用しています。しかしながら、若竹寮の生徒たちは健康で薬物とは無縁です。皆さまが、健康でありますように祈っております。

里親の皆さま、そして熊本YMCAとチェンライYMCAに対し多大なる感謝を申し上げます。若竹寮の寮生たちへ奨学金を与えてくださり、そしてご支援を下さり誠にありがとうございます。皆さまのご支援がなければ、寮生たちが教育を受けることなどできなかったことでしょう。もう一度、皆さまのご支援に心から感謝を申し上げます。これからもご支援を続けて下さいますよう宜しくお願いいたします。神のご加護がありますように。

若竹寮のスタッフと寮生一同より



Messages from  
Wakatake Home Thailand

わかたけ寮通信

## 2015年7月－9月活動報告

この活動報告は2015年7月から9月までの、若竹寮での活動を振り返ったものです。



### Ban Pang Rim Kom 教会での礼拝

2015年7月19日には、Ban Pang Rim Kom 教会での礼拝に若竹寮の全員で参加しました。私たちは出し物を披露し、教会の方々と親睦を深めることが出来ました。



### スポーツ大会

2015年24－26日、私たちは、Mae Corn 寮の寮生を招待し、若竹寮でスポーツ大会を開催しました。この大会の目的は、Mae Corn 寮の皆さんと親睦を深めることでした。最初の2日間は、サッカー、バレーボール、キャプテンボール、ペタングなどを楽しみました。最終日には、伝統的なスポーツやタグオブウォール、爆弾レスキュー、食べるゲームなどを楽しみました。みんなそれぞれが時間を有効に使い、これらのゲームを通して、チームワークやいかに計画を立て、問題解決に導いていくかを学びました。また、勝つこと、負けること、又互いに許し合うことも学びました。それぞれの健康も豊かになりました。全ての活動が順調に行えたことに感謝しています。





## 母の日

2015年8月12日、タイでは母の日でした。若竹寮は Mae Corn 寮と合同で、母への感謝を伝えるための母の日イベントを企画しました。全ての寮生のお母様たちを招待しました。みんなが、感謝の気持ちと愛を伝えました。自分の母親から生まれてきたという喜びから、涙する寮生もいました。



## Nong Pham 教会で

### の礼拝

2015年8月16日 Nong Pham 教会の礼拝に参加しました。出し物を披露し教会の方々に新しい歌を教えました。教会の皆さんに歓迎され喜んでくださいました。また、お褒めの言葉まで頂きました。



## 同志社女子大との交流会

2015年8月23日同志社女子大でリベラルアーツを学んでいる生徒さんが、文化交流を目的とし訪問してくださいました。私たちは、寸劇をしたり、歌を歌ったり、アカ族の衣装を披露しました。若竹寮全員が、彼らに日本語で話すことが出来ました。とても楽しかったので、あっという間に時間が過ぎていきました。



## アカ スウィング祭り

2015年8月29日、アカ・スウィング祭りに参加し、Mae Salong Nai に木を植樹しました。この伝統は私たちの祖父母の世代から受け継がれたものです。これは、雨季がもたらす恵みに感謝するという意味が込められています。この経験は、若竹寮の全員にとって初めての経験でした。

## Hui Sarn 教会での礼拝

2015年9月19日、Hui Sarn 教会の礼拝に参加しました。私たちは歌を披露しました。教会の殆どの方はご高齢の方たちです。その方たちは、歌は歌われませんが、楽器を演奏されます。ほとんどの村の人々が、仕事のために街に出てしまい、教会はとても寂しくなりましたが、私たちが訪問したことで、皆さんが少し元気になられたように感じました。あるご老人が、「あなたたちを見たときに、自分の青春時代を思い出した」と言われました。また、私たちに、薬物に溺れることなく、よき将来のためにしっかり勉強するようにと励ましの言葉も下さいました。彼らのように農家にはなくてもいいんだよとおっしゃいました。この旅を通して、沢山の人々と出会い、その交流から、沢山の知恵を頂くことが出来ました。このように、いつも私たちのために新たな経験を提供して下さるヨハン先生に感謝の気持ちでいっぱいです。若竹寮にいる限り、私たちは学ぶことを怠りません。

また、これまでずっと支援し続けて下さるチェンライ YMCA、及び熊本 YMCA には、心から感謝しています。私たちは、一生懸命勉学に勤しみ、両親を助け、地域にも貢献することを誓います。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。神のご加護がありますように。

若竹寮生一同より



Messages from  
Wakatake Home Thailand

わかたけ寮通信

## 2015年10月-12月活動報告

この活動報告は2015年10月から12月までの、若竹寮での活動を振り返ったものです。



### 2 学期開始

1ヵ月の学校休暇を経て、2015年10月25日に2学期が始まりました。休暇中、寮生全員が家族の手伝いをするため実家へ帰省しました。休暇中はちょうど雨季の時期と重なっていました。雨季の期間は、農家にとって穀物を実らせる時です。そして11月の感謝祭へ向けて準備をします。若竹寮は寮生を、感謝祭のお祝いへ出席するためフィプラカン教会へ連れていきました。感謝祭のお祝いとして、教会では礼拝とアカ族の人々との食事会が催されました。寮生たちはとてもよい時間を過ごすことが出来ました。



### 親子親睦会

2015年11月7日-8日、寮生と保護者が良い関係を築くことを目的とし、初めての親睦会が開催されました。家族内で絆を深めてもらうためレクリエーションを行いました。保護者の方々は皆さんとても協力的でした。



## サッカー大会

2015年11月15日-27日、若竹寮とチェンライ ACT 教会主催のクリスマス・サッカー大会が開催されました。この大会は、山間部に住む若者たちが持っている才能を発揮する機会を与えることと、スポーツを通じて結束を深めることを目的としています。さらには、若者たちの時間の有効活用やスポーツを通しての健康維持の目的も持っています。大会には20チームが参加しました。若竹チームは優勝は逃しましたが、全選手全力を尽くし、今後の大会に向けて、自分たちを向上させる術を学びました。



## 家族訪問

2015年11月28日-29日、若竹寮はフイチョムポー村に住む寮生のご家族を訪ねました。途中で村の礼拝へ参加する機会がありました。この小さな村は、いまだにまともな飲み水が不足しており、教会の建物の床にもタイルがありません。そして村人のほとんどは、教会へ行く気が失せているようです。礼拝の後、生徒たちが、タイルの床を支援するために、教会救済プロジェクトのアイデアを出してくれました。さらには、このプロジェクトによって、村人たちが教会へ行く気になり、寮生たちはプロジェクトを通じて、人々を助ける方法とお金の価値を学ぶことができます。



## YMCA交流会

熊本YMCAのスタッフが視察のために来られました。歌を披露したり、意見交換を行いました。



## クリスマスサービス

20日、ACT チェンライ教会と若竹寮主催による、クリスマスサービスが開催されました。このイベントでは、寮生と参加者へリンゴが贈られました。リンゴがとても大きかったので、みんな本当に喜んでいました。参加した人々へ感謝を示すために、寮生たちは合唱、ダンス、寸劇を披露しました。皆さん寮生のパフォーマンスに感動し拍手喝采を送っていました。



クリスマスの期間中、若竹寮は様々な場所でクリスマスのイベントを開催しました。ドイツ村、マエマウ村、マエサラップ村、マエヤオ村、そしてパデウア村です。とても大変でしたが、私たちはとても楽しみ、たくさんの新しい経験をしました。村の人々と話をする機会があり、みんなとても親切で歓迎してくれました。私たちの親戚が他のエリアに住んでいるということがわかり、また、様々な場所ですばらしい冬の景色も楽しむことができました。私たちみんなにとってとても良い思い出となりました。

今、タイでは冬を迎えています。そのため寮生たちはお互いに健康に気を付け、目標を達成するため頑張って勉強していきます。

最後に、私たちをいつも支援してくださる、チェンライ YMCA と熊本 YMCA へ感謝を申し上げます。今後も引き続きご支援をして頂けるよう祈っております。みなさまが健康でありますように。神のご加護がありますように。

愛と尊敬を込めて

若竹寮生より